# 1年生学年だより

平成30 (2018)年5月2日 第10号

吹田市立第二中学校第一学年

## 自学ノートについて

(自主学習ノート)

今週末から自学ノートを開始します。自学ノートとは**自分で課題、テーマをみつけて** 自分で学んでいくノートです。

この「自分で課題を見つける」ということが、苦手な人もいます。しかし、それを苦手なままに してほしくありません。自分は何に興味があるのか、何が得意なのか、また、苦手なのか それを理解することから、成長は始まります。それが、自然と自分の力になり、その課題を 達成していくことが自信に変わっていくのです。

自主学習用のノートを学年で購入(1冊目のみ)しました。土日にそのノートに学習をします。

毎週、最低1ページ以上やりましょう!自分の興味にそって勉強する。それが一番です!

- **1. 内容** 自分で決めてよい。(何をしていいかわからない人は下の例を参考にしてください。)
  - 例① 教科や自分で用意した問題集の問題を解く
  - **例②** 復習や予習(自分で問題を作ってその解答、解き方を書くのもいいかもね)
  - **例③**) 発見したこと(授業のこと、ネットや本で調べたこと、自然や町のこと、TV番組で学習したこと等)
  - 例(4) 新聞記事やニュースをはり、その要点と自分の考えをかく
- 2. 量 1ページ以上!!



字を必要以上に大きく書いたり、行の間隔をあけすぎたりするスペースかせぎは反則やで!

「やらされる学習」はおもろくない。

自分の興味や自分の将来のために自ら前向きに取りくむ! それが自学ノートです。

3. 提出 月曜、朝、登校したら班で集めて担任の先生に提出してください。 その時に万が一、未提出者がいれば、班長は未提出者の名前を担任の先生に報告してください。

未提出の人や、内容があまりにも雑な人には、居残りで特別課題をやります!

4. 評価 良いノートは他の生徒に自学ノート大賞として紹介させてもらうかもしれません。

### 例えばこんな感じです



#### 四字熟語

温故知新(おんこちしん)

■意 味: 古きを温め、新しきを知る。経験のない新しいことを進めるにも、

過去を充分学ぶことから知恵を得ようということ。

■解 説:「故」は古いということ、「温」は、訪ね求める、復習するという意味。

「故(ふる)きを温(たず)ねて新しきを知る」、または「故(ふる)きを

温(あたた)めて新しきを知しる」と訓読する。

■出 典:『論語』

■用 例: 温故知新の精神で歴史を学ぶ。

## 首都

日本 → 東京
中国 → 北京
韓国 → ソウル
フランス → パリ
アルメニア共和国 → エレバン

- ・字や绘は丁寧にかくべし。
- ・色をつけてもいいかもね。
- ・線は定規で引こう。
- ・矢仰、吹き出し わかりやすい!
- |・写真や資料 かっこいい!

## 象の鼻はなぜ長いのか?(学研サイエンスキッズHPより)

象があの大きな体をかがめるには相当のエネルギーが必要で体が弱るから。

